

平成27年度の事業概況

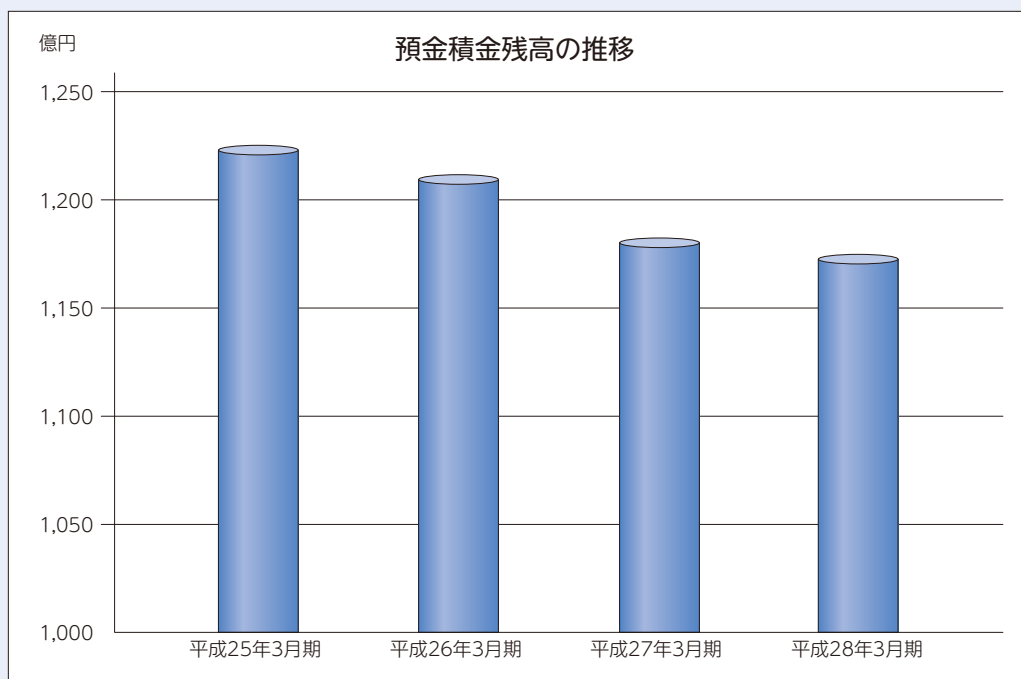
平成27年度は、経営強化計画2年目として、役職員が一丸となり、今まで以上に地域の皆様への安定的な金融仲介機能の強化に取り組むとともに、当組合の収益性改善に向けても努力してまいりました。この結果、貸出金は大幅に増加するなか、預貸金利鞘の改善、経費削減にも積極的に努めたことから、金融機関の実質的な収益力の指標となる「コア業務純益」は3期振りに増加することができました。また、債券関係損益や償却債権取立益などが加わり、おかげさまで当期純利益は、今期449百万円を確保することができました。

これからもお取引先の皆様への感謝の気持ちを第一に、より一層信頼される金融機関となるべく役職員全員で取組んでまいります。

平成27年度の当組合の主な業績は次のとおりです。組合員の皆様をはじめ、お客さまのご声援にお礼申し上げます。

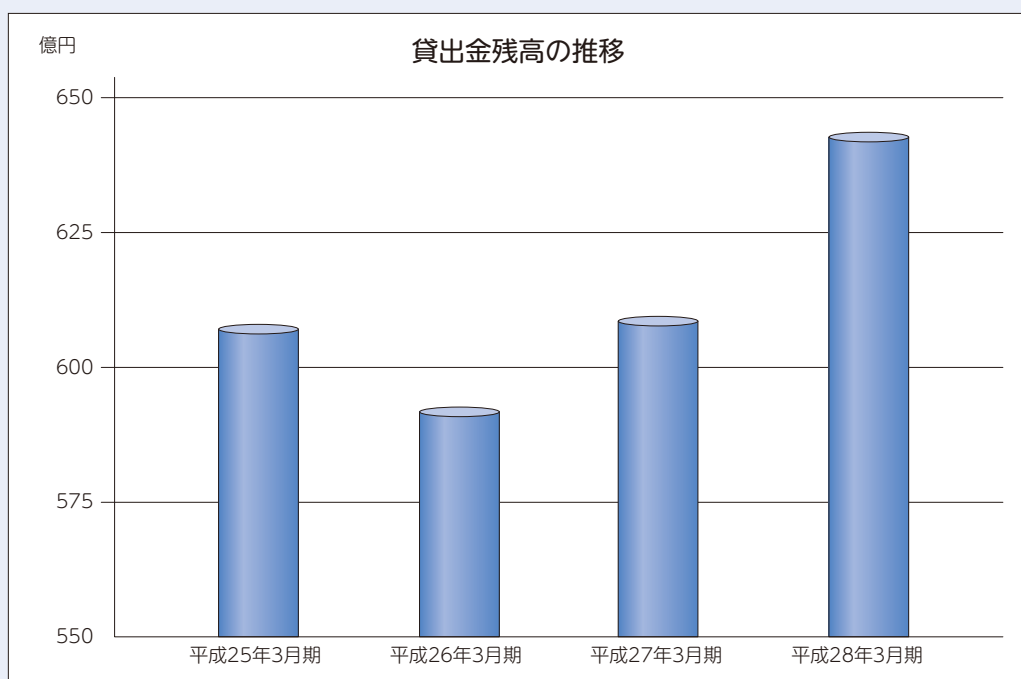
(1) 預金

平成27年度の期末預金残高は、1,175億円となりました。



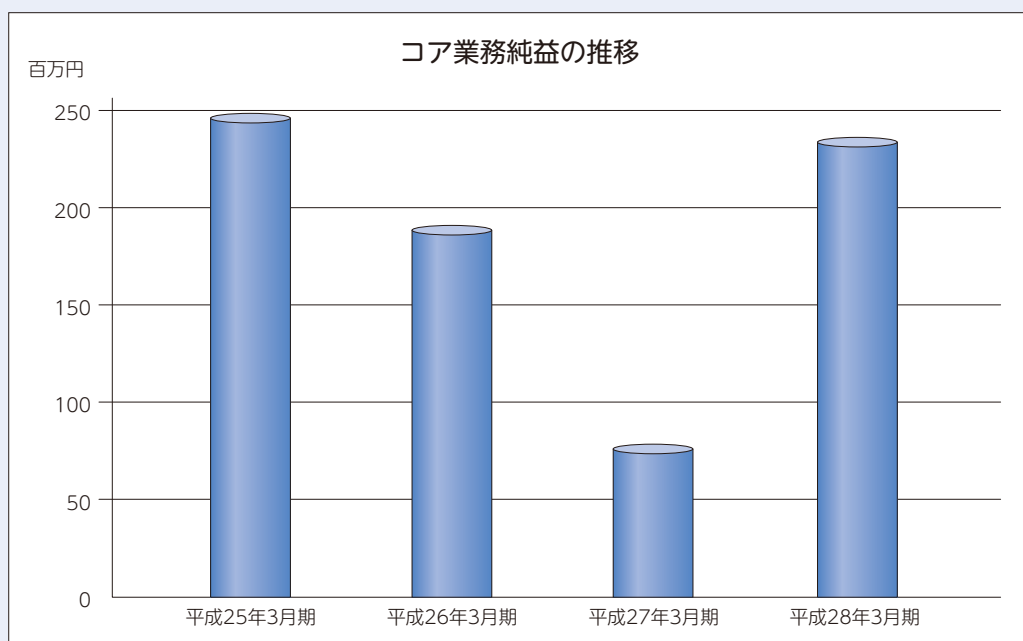
(2) 貸出金

役職員一丸となって、推進活動に努め、貸出金期末残高は、前期末比32億円増加の642億円となりました。



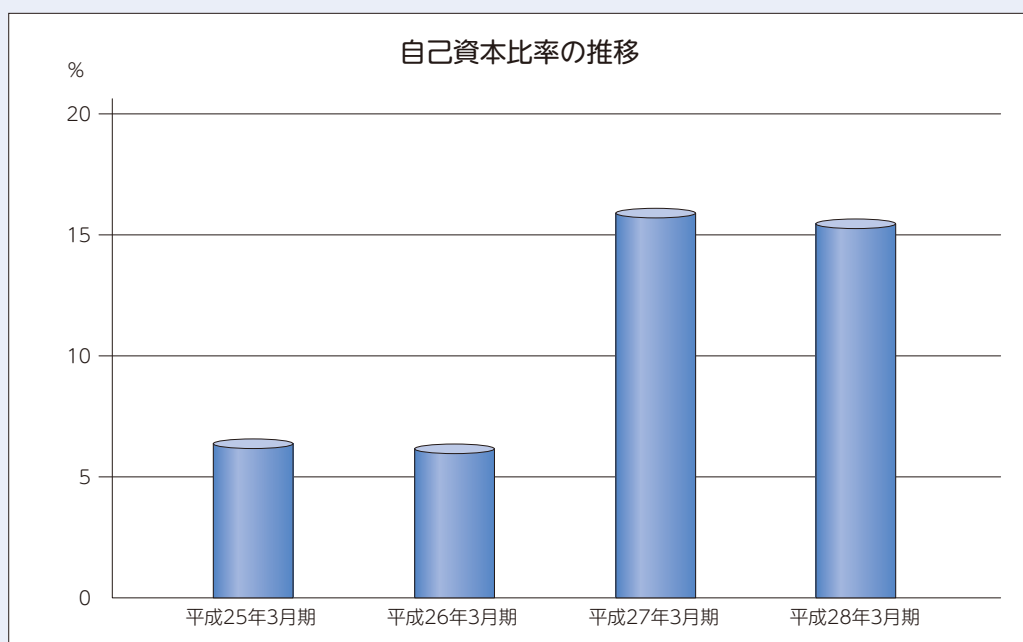
(3)コア業務純益

市場金利の低下等により、預け金利息と有価証券利息配当金は減少しましたが、貸出金利息が貸出金残高の増加等で大きく増加したことや、経費削減の徹底等により、コア業務純益は230百万円となりました。



(4)自己資本比率

平成26年12月に公的資本90億円の注入を受けており、28年3月期の自己資本比率は15.68%と、健全性の基準である4%を大幅に上回っております。



主な経営指標の推移

(金額単位：百万円)

	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期
預金積金残高	122,165	121,030	118,029	117,505
出資金残高	3,775	3,718	8,156	8,116
貸出金残高	60,857	59,066	60,944	64,225
有価証券残高	17,767	18,674	23,275	24,470
資金利益	1,820	1,758	1,649	1,712
業務純益	400	208	△85	522
コア業務純益	248	193	73	230
当期純利益	97	77	△2,406	449
単体自己資本比率 (%)	6.37	6.16	15.90	15.68